

【 診療科:呼吸器内科 】
 【 レジメン登録番号:IP-47 】

〈 CBDCA+VP-16+Durvalumab療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)														
			1	2	3	4	5	6	7	8	15	21			
イミフィンジ	1500mg/body	div	○														
カルボプラチン	AUC:5~6	div	○														
エトボシド	80~100mg/m ²	div	○	○	○												

【1コース期間: 21 日】 【総コース数: 4コース】

【維持療法*1】

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)														
			1	2	3	4	28					
イミフィンジ	1500mg/body	div	○														

【1コース期間: 28 日】 【総コース数: 制限なし】

【適応癌種: 小細胞肺癌】

【時期: 術前、術後、手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

<day1>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	イミフィンジ 1500mg/body ^{※2,3} 生理食塩水 100mL ^{※4}	div(60分で)
Rp.2	生理食塩水 50mL	div(全開で)
Rp.3	デキサート 6.6mg 5-HT ₃ R Blocker 1A 生理食塩水 100mL	div(30分で)
Rp.4	エトボシド 80~100mg/m ² 5%ブドウ糖液 250mL	div(60分で)
Rp.5	カルボプラチン (AUC:5~6) × (GFR+25) 5%ブドウ糖液 250mL	div(60分で)
Rp.6	リナセートF 500mL	div(40mL/hr)

<day2,3>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	リナセートF 500mL	div(40mL/hr)
Rp.2	デキサート 6.6mg 生理食塩水 100mL	div(30分で)
Rp.3	エトボシド 80~100mg/m ² 5%ブドウ糖液 250mL	div(60分で)
Rp.4	リナセートF ^{※5} 500mL	div(40mL/hr)

4コース終了後の維持療法

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	イミフィンジ 1500mg/body ^{※2,3} 生理食塩水 100mL ^{※4}	div(60分で)
Rp.2	生理食塩水 50mL	div(全開で)

【参考文献: Lancet 2019;394:1929-39、イミフィンジ点滴静注添付文書】

【備考:①※1 4コース終了後、増悪なければイミフィンジによる4週間隔の維持療法を行う。】

【備考:②※2 イミフィンジは体重が30kg以下の場合、1回投与量は20mg/kgとする。】

【備考:③※3 インラインフィルター(0.2又は0.22µm)を用いて投与すること。】

【備考:④※4 イミフィンジは希釈後の最終濃度が1~15mg/mLとなるように調製すること。】

【備考:⑤※5 day3の最後のリナセートFは不要。】